※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	「詳説世界史」（山川出版社）						
副教材等	「ニューステージ世界史詳覧」（浜島書店）等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・暗記ではなく、歴史の流れを理解して学習をする。
・普段からニュースや新聞などを見て、世界で起きている出来事に関心を持つ。
・異なる文化や価値観を知り、受け入れる姿勢を持つ。

２　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したり活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次の通り育成することを目指す。
(1)世界の歴史の大きな枠組みと関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
(2)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに注目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史的に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
(3)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重するこの大切さについての自覚などを求める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身についている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察したり、歴史的課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身についている。	よい社会の実現を視野に課題を主体的に探求しようとし、日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重するこの大切さについての自覚などが育まれている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界史へのまなざし	・自然環境と人類の進化 ・日常生活にみる世界の歴史	a:自然環境と人類の関わり、および人類の進化の過程の概要を理解している。 b:長期にわたる地球気温の変化を示す統計資料や「地球カレンダー」などの資料をもとに、地球の自然環境が直面している危機およびその克服へ向けた取り組みを、多面的・多角的に考察し表現している。 c:自然環境と人類の進化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート レポート 振り返り
	諸地域の歴史的特性の形成	・文明の成立と古代文明の特質 ・中央ユーラシアと東アジア世界 ・南アジア世界と東南アジア世界の展開 ・西アジアと地中海周辺の国家形成 ・イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	a:古代文明に共通する歴史的特質を理解している。古代から中世にかけての各地域の歴史について理解している。 b:各地域の当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:各地域の文化圏の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート レポート 振り返り
2学期	諸地域世界の交流と再編	・イスラーム教の伝播と西アジアの動向 ・ヨーロッパ世界の変容と展開 ・東アジア世界の展開とモンゴル帝国 ・大交易と大交流の時代 ・アジアの諸帝国の繁栄 ・近世ヨーロッパ世界の動向	a:　中世・近世の諸地域の歴史的特質を理解している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:各地域の当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:　中世・近世の諸地域について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	提出ノート レポート 振り返り

※令和４年度以降入学生用

	諸地域の結合・変容	・産業革命と環大西洋革命 ・イギリスの優位と欧米国民国家の形成	a:産業革命がどのように世界に影響を及ぼしたか、イギリスを中心とする欧米各国の歴史的特質を理解している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:各地域の当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c:18～19 世紀にかけての歴史について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	 提出ノート レポート 振り返り
3学期	諸地域の結合・変容	・アジア諸地域の動揺 ・帝国主義とアジアの民族運動 ・第一次世界大戦と世界の変容 ・第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	a:18 世紀から 20 世紀までの世界的な歴史の展開を理解している。資料から情報を読み取ったり、まとめたりする技能を身に付けている。 b:アジア諸地域の当時の社会の特徴や２度の世界大戦の展開を多面的・多角的に考察し表現している。 c:２度の世界大戦について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	 提出ノート レポート 振り返り
	地球世界の課題	・冷戦と第三世界の台頭 ・冷戦の終結と今日の世界	a:冷戦がどのように進展し終結したのかを理解している。 b: 各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート レポート	 提出ノート レポート 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度